

糸我小学校だより

令和4年2月22日



『北京冬季五輪を振り返って』

北京冬季五輪が2月20日閉幕となりました。今大会もたくさんの名言や感動がありました。羽生結弦選手は、前人未到の4回転半ジャンプに挑み「報われない努力」のコメントを残しました。本当に努力を積み重ねてきた人だけが言える言葉の重みを感じました。

スノーボード女子ビッグエアの岩淵麗楽選手は、女子で誰も成功したことのない「トリプルアンダーフリップ」に挑戦しました。これも失敗に終わりましたが、各国のライバル選手が失敗した岩淵選手に駆け寄り限界に挑んだ勇気をたたえる姿に胸が熱くなりました。スーツ規定違反に落ち込む高梨沙羅選手の無念を晴らすように、チームメイトが奮闘したジャンプ混合団体、女子カーリングでは笑顔を絶やさず「ステイ・ポジティブ」の姿勢を今大会でも貫いていたロコソラーレなどなど。スポーツの厳しさ過酷さを感じるとともに、信頼し合う仲間の絆を感じました。

令和4年度 前期児童会役員決まる

2月10日（木）に前期児童会役員選挙の立会演説会と投票が行われました。

立会演説会はオンラインで行いました。堂々と公約や推薦理由を述べる立候補者や応援演説者の子供たちがとても頼もしく立派に思えました。その後、各教室で投票を行いました。

そして2月15日（火）、オンラインで引き継ぎ式を行いました。前児童会役員の先輩からしっかりとバトンが引き継がれました。きっと、また学校を良くするためにがんばってくれることと思います。新役員の抱負を紹介します。

会長（5年）西陽向 くん

児童会の会長として児童会をまとめ糸我小学校をひっぱっていき、糸我小学校を明るくみんなの笑顔があふれる学校にしたいです。

副会長（5年）吉村 莉央 さん

コロナウイルスに負けない学校にするため、あいさつ運動では大きな声であいさつし、みんなを笑顔にします。児童会のイベントでも全力でがんばり、糸我小学校をひっぱっていきたいです。

副会長（4年）花垣 愛生 さん

私は、この学校を「挨拶がある学校」にしたいです。そのために、挨拶運動で大きな声で元気よく挨拶するのをがんばります。

書記（5年）宮井 ゆめ さん

児童会に入れた時の気持ちを忘れずに、児童会の一員として精一杯がんばりたいです。これまでの児童会役員さんに負けないくらいがんばりますので、よろしくをお願いします。

書記（4年）川口 政也 くん

みんなを明るく元気にしたです。そのために、ほとんどの日に挨拶運動をしたいです。



↑ 令和4年度前期児童会役員の子供たち

育友会標語 優秀作品決まる

冬休みを中心に子供たちがお家の方とともに取り組んだ育友会標語を、育友会三役と文化人権部員の皆様、教職員で審査した結果、次のように優秀作品が選ばれました。なお、優秀作品は、「わたしたちの標語」として校内に掲示しています。

「あいさつ」の部		
マスクでも 大きな声で おはようと	2年 川口 紘輝 (かわぐち ひろき)	
あいさつは げんきをだして じぶんから	3年 中村 友哉 (なかむら ともや)	
おはようと 笑顔が光る 通学路	3年 西川 芭奈 (にしかわ はな)	

「人権」の部		
いいところ みんなちがうよ わかろうよ	2年 川口 紘輝 (かわぐち ひろき)	
キミがわらう ボクがわらう みんなえがお	2年 谷口 蒼波 (たにぐち あおば)	

「登下校の安全」「交通安全」の部		
危ないよ なれてる道ほど しんちょうに	3年 佐々木 亮成 (ささき りょうせい)	
横並び 後ろの人が 困っちゃう	6年 田伏 真麻 (たぶせ まお)	

「体力向上」「健康」の部		
朝ごはん 体内時計を スイッチオン	4年 古川 ゆめ (ふるかわ ゆめ)	
風の日も 走って遊べ 糸我っ子	5年 吉村 莉央 (よしむら りお)	

※子供たちが一生懸命考えた作品が、たくさん応募されました。選には漏れましたが、良い作品もたくさんありました。また来年、たくさん応募してくれるのを楽しみにしています。

第16回有田市文芸大会

有田市文芸大会における本校の受賞者を紹介します。

<小学生 俳句の部>

佳作 2年 山崎 美空 (やまさき みく)

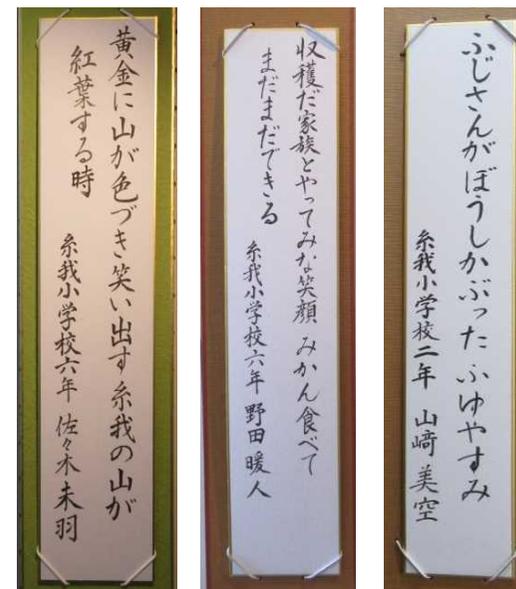
<小学生 短歌の部>

最優秀賞 6年 佐々木 未羽 (ささき みう)

佳作 6年 野田 暖人 (のだ はると)

なお、受賞者の作品は、有田市文化福祉センターの1階ロビーに展示されています。

(令和4年2月28日（月）まで)



ありがとうございました

2月17日、雪が積もりました。子供たちは、いつもより早く登校してきて、早速、かわいいサイズの雪だるまを作ったり雪合戦をしたりと、寒さに負けず元気に走り回っていました。そんな子供たちを見ていると、この1年間、大きな事故や怪我もなく過ごせてきたことが本当に良かったと改めて思いました。これも、保護者の皆さまや地域の皆さまのおかげと感謝しております。



令和3年度の「学校だより」は本号をもちまして一応最終とさせていただきます。まだ3月末日まで日はありますが、皆さま方には糸我小学校を支えていただいたことにお礼申し上げます。本当にありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。